

【プログラム】(敬省略)

『薬物動態研究の新たな可能性と未来展望』

[場所：北里大学白金キャンパス 大村記念ホール (薬学部コンベンションホール)]

9:50～9:55 開始挨拶 山田 一磨呂 (YL バイオロジクス株式会社/医薬品開発支援機構)

《座長》 杉山 雄一 (理化学研究所/医薬品開発支援機構)

9:55～10:45 Intra-Target Microdosing(ITM): A Novel Drug Development Approach…
Tal Burt (Burt Consultancy)

《座長》 千葉 康司 (横浜薬科大学/医薬品開発支援機構)

10:45～11:15 マイクロドーズ臨床試験の結果をもとに臨床投与量における PK/PD および
個体間変動を予測する～バーチャルクリニカクスタディ(VCS)～…
杉山 雄一 (理化学研究所/医薬品開発支援機構)

11:15～11:45 マイクロドーズ(MD)静脈内投与試験の有用性と生理学的薬物速度論(PBPK)
モデリングへの活用…永井 尚美
(武蔵野大学 レギュラトリーサイエンス研究室)

《座長》 堀江 透 (ディ・スリー研究所/医薬品開発支援機構)

11:45～12:15 わが国最初の薬効用量 ¹⁴C 標識薬物を投与する臨床試験を実施して…
岩永 崇 (株式会社富士薬品 医薬事業本部 研究開発統括部 生物研究部)

***** ランチョンセミナー [場所：北里大学薬学部 1号館 2階 1202 講義室]*****

《座長》 千葉 康司 (横浜薬科大学/医薬品開発支援機構)

12:25～13:30 cGMP Radiolabeled synthesis of multimodality compound…
Yun Sik Kim (Vice President of Research & Development, Curachem Inc.)

[場所：北里大学白金キャンパス 大村記念ホール (薬学部コンベンションホール)]

《座長》 堀江 透 (ディ・スリー研究所/医薬品開発支援機構)

13:40～14:10 創薬に有用な次世代培養技術の創出を目指して…
竹澤 俊明 (国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構)

《座長》 仙田 哲 (株式会社ジェノメンブレン/医薬品開発支援機構)

14:10～14:40 キメラマウス研究の新展開-我が国の創薬研究の変革…
立野(向谷) 知世 (株式会社フェニックスバイオ 研究開発部)

《座長》 山田 一磨呂 (YL バイオロジクス株式会社/医薬品開発支援機構)

14 : 40～15 : 10 再生医療創薬における細胞動態の評価技術とその有用性…内山 朝子
(株式会社新日本科学 前臨床研究推進本部
神戸再生医療支援室/免疫・ウイルス研究室)

15 : 10～15 : 25 ***休憩***

《座長》 山崎 浩史 (昭和薬科大学/医薬品開発支援機構)

15 : 25～15 : 55 企業における薬物動態研究-現状と将来…加藤 基浩
(中外製薬株式会社・研究本部)

《座長》 檜山 行雄 (国立医薬品食品衛生研究所/医薬品開発支援機構)

15 : 55～16 : 25 レギュラトリーサイエンスの現在、過去、未来…山田 博章
(横浜薬科大学 レギュラトリーサイエンス研究室)

16 : 25～16 : 35 ***休憩***

《座長》 稲野 彰洋 (福島県立医科大学附属病院 臨床研究センター/医薬品開発支援機構)

16 : 35～17 : 05 FIH 試験への対応と新しい取り組みについて…
熊谷 雄治 (北里大学/医薬品開発支援機構)

《座長》 熊谷 雄治 (北里大学/医薬品開発支援機構)

17 : 05～17 : 35 バイオ医薬品の MD 臨床試験の再検討…稲野 彰洋 (福島県立医科大学
附属病院臨床研究センター/医薬品開発支援機構)

17 : 35～17 : 45 ***休憩***

《座長》 山崎 浩史 (昭和薬科大学/医薬品開発支援機構)

17 : 45～18 : 15 …低分子化合物による肝前駆細胞作製と薬物代謝研究への応用
落谷 孝広 (国立がん研究センター研究所 分子細胞治療研究分野)

18 : 15～ 閉会挨拶 熊谷 雄治 (北里大学/医薬品開発支援機構)

18 : 30～20 : 30 懇親会 [場所 : 北里大学アネックス棟地下 1 階食堂]

以上